



ニュースリリース 平成 27年 4月 7日

**「常陽 大地と海の成長支援ファンド」による  
第2号案件への投資決定について**

常陽銀行（頭取 寺門 一義）と株式会社常陽産業研究所（社長 鈴木 祥順）は、このたび、株式会社農林漁業成長産業化支援機構（代表取締役 大多和 巖）との共同出資により設立した6次産業化ファンド「常陽 大地と海の成長支援ファンド」の第2号案件として、株式会社みずほジャパンへの出資を決定しましたので、下記の通りお知らせ致します。

常陽銀行グループは、今後とも、6次産業化による新事業創出・付加価値の創造に向けて、コンサルティング機能を発揮するとともに、積極的な資金供給に取り組んでまいります。

## 記

## 投資案件の概要

投資先企業名	株式会社 みずほジャパン
代 表 者	代表取締役 長谷川 久夫
所 在 地	茨城県つくば市柳橋 496
設 立 日	平成 25 年 10 月 15 日
出 資 金 額	13,794,000 円
出 資 時 期	平成 27 年 5 月下旬（予定）
事 業 内 容	農産物の海外向け流通・販売
事業コンセプト	<ul style="list-style-type: none"><li>・茨城県内農産物のタイへの輸出事業で、バンコク市内に開設した直売所や宅配サービス、卸業者、飲食店などに販売する。</li><li>・農家が生産だけでなく、海外への輸出から現地への販売に直接係わる「農家が儲かる輸出」という新しい商流モデルで、農家が主体となり農家の利益を最大化することを目的としている。</li></ul>

(ご参考)「常陽 大地と海の成長支援ファンド」の概要

設 立 日	平成 25 年 11 月 1 日
投 資 対 象	6 次産業化法の認定を受けた 6 次産業化事業体で、6 次産業化事業体を構成する農林漁業者または商工業者のいずれかもしくはその両方の営業拠点（本店含む）が当行の営業地盤内にある先
ファンド総額	10 億円
運 営 事 業 者	株式会社常陽産業研究所
出 資 者	株式会社常陽銀行 株式会社常陽産業研究所 株式会社農林漁業成長産業化支援機構

※6 次産業化…1 次産業である農林漁業者が、その生産だけにとどまらず、加工食品の製造・販売（2 次産業）や小売・観光農園地など（3 次産業）に取り組むことで、新たな付加価値の創造に繋がることとした考え方。

